

1 単 元 町 だいすき

2 指導計画（8時間完了）

- (1) 町の好きなところを紹介しよう・・・2時間
  - (2) みんなで行ってみよう・・・・・・・・・・3時間
  - (3) 見付けたことをみんなで伝え合おう・3時間
- 発表の準備をしよう

みんなに伝えよう（本時）

探検のまとめ

3 本時の指導

(1) 目 標

- 町探検で見付けたことを伝え合うことができる。
- 春と夏休み後では町の様子に変化していることに気付くことができる。

(2) 情報教育に沿ったねらい

- プロジェクタを使って写真を提示することで、自分が見付けたことを分かりやすく伝えることができる。

(3) 準 備

教 師：プロジェクタ デジタルカメラ 大きな学区地図 感想カード

子ども：感想カード

(4) 指導過程

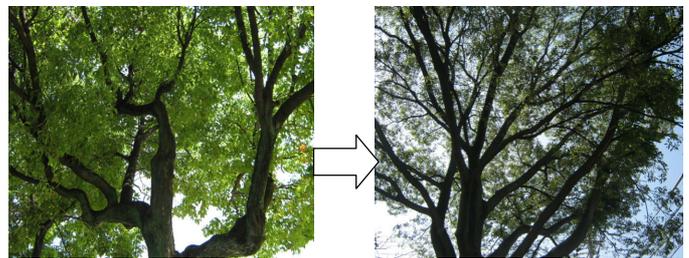
時間配分	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	評価の観点と方法
5分	1 秋の町探検を振り返る	○ 大きな学区地図を使って探検コースを順に振り返らせ、発表に対する関心を高める。	○ 町の変化に気付くことができたかを、カードの記述や態度からつかむ。
20分	2 各グループごとの発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大きな学区地図を使って見付けた場所にしるしをつける。</li> <li>○ 写真を選んだ理由を発表させることによって、聞き手の関心を高める。</li> <li>○ 春と秋の探検中の同じ場所で撮影した写真を使って発表させることによって町の季節の変化に気付くことができるようにする。</li> <li>○ 写真の細かいところまで見ることができるようデジタルカメラでさつえいした写真をプロジェクタを使って提示する。</li> <li>○ 次の発表の準備をしている間に発表の感想をカードに記入させる。</li> </ul>	

15分	3 発表の感想を伝え合う	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 発表者に直接、カードを手渡しで渡すことによって伝えようという意欲を高める。</li> <li>○ カードを受け取った子の感想を紹介することによって聞き手の意欲を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 伝えることに対する意欲が高まったかを、表情や態度からつかむ。</li> </ul>
5分	4 次時の学習内容を伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 秋の町探検で撮影した町の施設の写真を提示し、次時に学習内容を伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 次時の学習への意欲を高めることができたかを、表情や態度からつかむ。</li> </ul>

#### 4 本時の授業の様子

##### (1) 各グループごとの発表

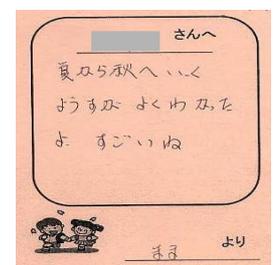
普段、目にしている町の様子の写真が春から 秋に変わると「あれっ、花や葉っぱがなくなっちゃった」と驚いて、つぶやく声が聞こえてきた。春と秋の写真を使って発表を行うことによって、町の季節の変化が明確になり、聞き手の子どもも発表を熱心に聞くことができた。



【公園の木の様子の変化】

##### (2) 発表の感想を伝え合う

カードを直接、手渡しでもらうことは発表を認められたことが分かりやすく、子どもたちは笑顔でカードのやりとりをしていた。カードをもらった子はさらに返事のカードを返して、どの子も10枚以上のカードをもらうことができた。また、後日授業参観の時間を利用し保護者の方からも賞賛の感想を集めることができた。この時には、これまで発表に対して自信がなかった子たちも積極的に発表することができた。



【感想カード】

#### 5 成果と課題

- デジタルカメラの写真を使うことによって、発表内容が具体的になり、分かりやすく伝えることができた。
- 春と秋の町探検の写真を使って発表させることで、秋の様子だけ見ていると気づくことのできない町の季節の変化が明確になった。
- カードを使って感想を伝え合うことで、発表内容が認められたという実感につながった。
- 写真での発表内容が似通ってしまうことがあった。発表内容の担当をよく話し合っていく必要があった。